

## 福井県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大飯郡高 浜町	12,796,360	EPN 12,600,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 88,400	カドミウム及びその化合物 55,000
2	大野市	11,908,677	EPN 11,760,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 83,300	カドミウム及びその化合物 16,500
3	福井市	3,289,865	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 1,859,400	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 778,260	EPN 552,000
4	鯖江市	575,966	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 540,000	ニッケル化合物 20,500	ニッケル 9,000
5	勝山市	541,883	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 540,000	亜鉛の水溶性化合物 1,584	ほう素化合物 299
6	三方上中 郡若狭町	294,938	EPN 288,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 6,120	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 228
7	敦賀市	263,746	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 221,000	ニッケル化合物 12,500	コバルト及びその化合物 10,660